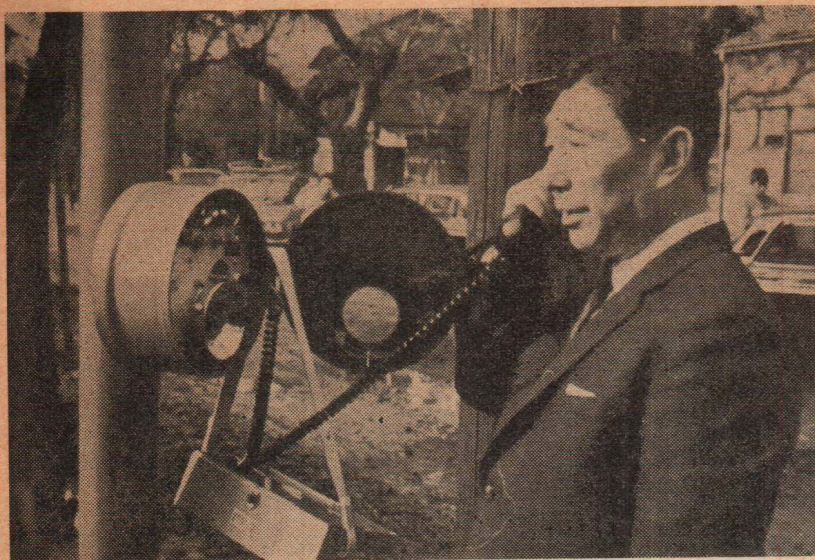


早い通報少ない損害

40年度から4カ年計画で進められている火災報知器の取り付け計画も、ことしで3年目を迎えました。

こんど完成した地区は、末広町、弁天町、栄町、向町の一帯で、あわせて31基が新設され、これで、御成町を除く旧市内の全域にわたって報知器が施設されたことになります。

計画終了年度である43年度には、御成町全地区を予定しており、火災による損家も大幅に少なくなるものと市の消防署ではこの完成をよこんでいます。



火災報知器三十一基を増設

<新設場所>

- ※土木事務所前
- ※桂城幼稚園前
- ※市役所分室前
- ※太田部商工前
- ※桂城小学校前
- ※第3分団車庫前
- ※川原町三浦宅前
- ※田町中央部
- ※閑居町中央部
- ※末広町リボン塔横
- ※末広町中央部
- ※遊園地前
- ※市立病院東側
- ※市立病院裏
- ※市立病院西側
- ※大正町弁天様横
- ※大正町岩沢宅前
- ※小池パン前
- ※新富町中央部
- ※北秋クラブ裏
- ※ホテヤ建材前
- ※相染町玉円寺前
- ※寺町中央部
- ※馬喰町ヒラキ小路
- ※中町斎作前
- ※幸坂医院前
- ※向町阿部写真前
- ※一心院さわらび前
- ※信用組合横
- ※南町中央部
- ※小館町中央部

簡易保険

一団体貸付のご利用を

郵便局の簡易保険は万一の場合と将来の生活に備え、皆様のご家庭をお守りしていますが、このほかに団体貸付制度があります。

この団体貸付とは、婦人会など地域グループの加入者が15人以上集まって団体をつくり、保健衛生施設など、共同で使用する設備をつくる場合に資金を貸付するものです。

融資額は、まい月の保険料の30倍までで、年6分という低利息で、3年間お貸しするものです。

たとえば、まい月1人、100円の保険料として30人の団体の場合、保険料の合計額が3万円ですから、その30倍の90万円まで借りられるということになります。

他都市では、この制度を利用して、街路灯やアーケードが作られ、また農村部では簡易水道、耕運機等の購入に利用されています。

くわしいことについて知りたい方は大館郵便局保険課(20480番)にお問い合せください。

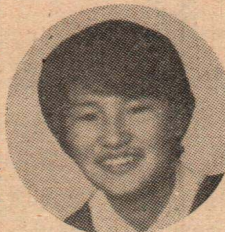
成人を迎えて

町を一望できる山のてっぺんで「大人になったぞ!」と叫んでみたい大人の入口に立った自分を自覚してみたいのである。対人間関係の煩わしさに困惑したり、事をなし終えた充足感に陶醉したりしてすごしているうち、ふと気づいた成人ではあった。

しかし私の心の中には大人なんだという観念が芽生えつつある。喜びというよりむしろ問い考え、行動する中で大人であることを意識すると共に「大人だから」という言葉が責任という形で重くのしかかる。

従って大事なことは大人としての責任を自覚し積極的に集団へ参加すると共に自分の意見を持ち、そして発言することが必要だと思う。

成人になって最初に突きあたるものに基本的人権の一つである参政権があることに大きな意義をみい出すのである。国会の醜聞はややもすれば事なかれ主義に走りがちな私の意志を政治に向けさせる。今日の私達



御成町4丁目

西村美智子

の置れている状況は複雑であいまいである。ともすれば状況は意志とは異った役割をおしつけたりするが、何かせねばならない。一雫の水がやがて大きな岩を溶かすように一握りの私達にも改革できるいろいろなことがある。内外の諸問題に関心を示すのもいいだろうが、我々の周囲にも多くの問題が転がっている。郷土を知り郷土開発に協力するのもその一つである。

秋田杉、秋田犬、そして近年急激にクロウズアップされてきた黒鉱、花矢地区との合併と、私の生れ育った大館は着実な歩みの中で大きな変容をとげようとしている。

地方自治の主体はあくまでも地区住民であるわれわれなのだから、選挙権を大事に行使したい。

大人としての責任、選挙権を得ることの意義をもう一度ゆっくり考えてみたい。これが私の成人を迎えての卒直な気持である。